

CONTENTS

物知り博士
に聞こう！

情報提供資料
2017年8月



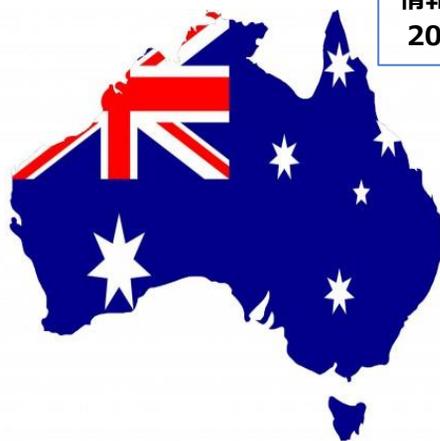
オーストラリアってどんな国？～政治編～

Australia now 「移民大国」オーストラリア

豪州世界遺産 第1回 シドニー・オペラハウス

物知り博士のオーストラリアクイズ①

オーストラリア A to Z vol,1



オーストラリア基本情報

オーストラリアの面積は日本の約20倍の769万平方キロメートルと大変広く、世界で6番目に大きな国なんじゃ。東部シドニーと西部パースでは時差が2時間もあるんじやよ。一方で、人口は約2,400万人と国土の大きさの割には少なく、日本の約1/5倍なんじゃ。

オーストラリアのことなら何でも知っている物知り博士



オーストラリアってどんな国？

実は知らないオーストラリアのあんなコトやこんなコト...

政治編



国家元首



オーストラリアの国家元首は、英国の国王が兼位します。

オーストラリアでは、米国やフランスのような共和政への移行がたびたび議論され、1999年には国民投票も実施されましたが、君主制の存続という結果となりました。

現在の5豪ドル札には、国家元首であるエリザベス二世の肖像が使用されています。ちなみに、オーストラリアと同様、現在英国連邦に加盟するカナダ、ニュージーランド、ジャマイカなども英国国王を国家元首としています。

二大政党



自由党とオーストラリア国民党の連合である保守連合と、中道左派である労働党との二大政党制が伝統的に採られてきました。

現在の首相はマルコム・ターンブル氏で、保守政党である自由党所属ながら共和政への移行に言及するなど、ある程度リベラルな政策の持ち主として知られています。

ここ最近のオーストラリア首相

首相	在職期間	所属政党
ジョン・ハワード	1996年3月～2007年12月	自由党
ケビン・ラッド	2007年12月～2010年6月	労働党
ジュリア・ギラード	2010年6月～2013年6月	労働党
ケビン・ラッド	2013年6月～9月	労働党
トニー・アボット	2013年9月～2015年9月	自由党
マルコム・ターンブル	2015年9月～	自由党

義務投票制



オーストラリアでは、連邦と州の選挙において、正当な理由なく投票しなかった者に対して20豪ドル（約1,800円）の罰金が科されることになっています。

そのため投票率が極めて高く、90%を超えることが当たりまえとなっています。ちなみに、シンガポールやブラジルなども義務投票制を採用しており、各国によって罰則の内容など制度は異なりますが、いずれも高い投票率となっています。

我が国での例を挙げてみると、2016年7月に行われた第24回参議院議員通常選挙の投票率が54.70%でした。近年、投票率の低下が叫ばれて久しいですが、投票を義務化することも選択肢のひとつかも知れません。



Australia now

「移民大国」オーストラリア

オーストラリアは、約2,400万人の人口のうち、実に4分の1が海外生まれという世界でも有数の「移民大国」として知られています。2008年に起こったリーマン・ショック以降、先進国では移民の受け入れに慎重になる国も一部見受けられますが、オーストラリアは現在も年間で約20万人の移民を受け入れており、世界中から多くの人材を呼び込むことで多様な価値観が生み出されています。

移民受け入れを積極的に進めるオーストラリアでは、人口増加による内需の拡大が経済を活性化させるだけでなく、異文化同士がぶつかり合うことで、新しい文化、産業が生み出されてきました。ここ最近、人口減少に対する解決策のひとつとして我が国でも移民政策の是非について語られる機会が増えてきていますが、オーストラリアの例はひとつの成功モデルとして学ぶべき点が多くあるのではないのでしょうか。



キーワード

【技能移民の受け入れ】

オーストラリアでは、特に医療従事者やプログラマーなど、卓越した技能やスキルを保有する「技能移民」の受け入れを行うことで、「オーストラリア経済の発展に貢献を果たす」人材の確保を積極的に進めています。こうした有益な移民の受け入れが、オーストラリアがさらなる経済成長をしていく上で鍵となります。

豪州

世界遺産

自然遺産12件、文化遺産3件、複合遺産4件、合わせて19件もの世界遺産登録を誇るオーストラリア。このコーナーでは、魅力的でユニークなオーストラリアの世界遺産を皆さんにご紹介致します。

第1回は、最大都市シドニーを象徴する、シドニー・オペラハウスです。

第1回 シドニー・オペラハウス

世界で最も有名なコンサートホールのひとつとして知られるシドニー・オペラハウス。比較的新しい建築物であるにもかかわらず、世界文化遺産に登録されるなど、今ではオーストラリアを代表する観光スポットとして、世界中の人々から愛される存在となっています。

設計者はデンマークの建築家ヨーン・ウツソンで、その特徴的な形状から工事は難航し、着工から14年を経て1973年に完成しました。ちなみに、こけら落とし公演では国家元首であるエリザベス二世が来場し、ベートーヴェンの「第九」が演奏されています。



物知り博士のオーストラリアクイズ①



Q ①～③のうちオーストラリアに実在する島は？
①コアラ島 ②エミュー島 ③カンガルー島

答えは・・・最終ページにあります。

オーストラリア A to Z



Vol,1

Aborigines (Aboriginal)

アボリジニズ (アボリジナル)

オーストラリアの先住民。

1788年に英国の入植者によって土地を奪われて以降、差別を受け続け、1967年ようやく市民権が認められた後も彼らの地位や生活環境に関する社会的な問題も少なくありません。一方でスポーツ選手、画家、歌手として活躍の場を広げる者も多く、世界で最古の民族ともいわれるアボリジナルの文化・歴史を知り、尊重することはオーストラリアだけでなく国際的に重要な課題の一つです。もともと文字を持たなかった彼らが生きるための知恵や神話を絵画として残した「アボリジナルアート」は現代でも高く評価されています。

Aussie Beef

オージー・ビーフ

今や「オーストラリア産の牛肉 = オージー・ビーフ」だけではありません。日本の和牛の遺伝子（血）を持つオーストラリア産和牛「WAGYU」が高級肉として注目され、一つのブームになっています。

霜降り肉の「WAGYU」vs赤身肉の「オージー・ビーフ」。オーストラリアの食卓はどう変わっていくでしょうか。

Coffee

コーヒー

オーストラリアは、世界でも屈指のカフェ文化を持つ国として知られています。英国の植民地であったため、もともとは紅茶を飲む文化が主流でしたが、戦後にイタリアなど英国以外からの移民が急増したため、次第にコーヒーを飲む習慣が根付いていったと言われています。オーストラリアでは特にエスプレッソが好まれる傾向にあり、世界的に評価の高いバリスタを多く輩出してきたことでも有名です。

オーストラリア人のコーヒー好きを表すエピソードのひとつに、スターバックスの苦戦が挙げられます。2000年にオーストラリアに進出したスターバックスでしたが、高品質の零細カフェが多いことなどから2008年以降事業の縮小を余儀なくされ、2014年には全ての直営店の運営権を地元の企業へと売却し、現在はオーストラリア資本として再生の道を歩み始めています。



物知り博士のオーストラリアクイズ①の答えは・・・



答えは・・・③カンガルー島です。

その名のとおりカンガルーはもちろんコアラ、ペンギン、アザラシなど様々な動物に出会える自然豊かな島です。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成時点のものであり、今後予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料に掲載されている写真はあくまでもイメージであり、本文とは関係ない場合もあります。



明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会